



重野 友歌 (ピアノ)

広島県呉市に生まれる。母親の手ほどきによりピアノを始め中学校卒業後に渡英。メニューイン音楽院を経て英国王立音楽大学に全額特待生で入学。首席で卒業した後ドイツに移り、ハンブルグ国立音楽演劇大学で大学院修士と国家演奏家資格をどちらも最優秀等で取得。2018年よりアメリカ、マイアミ大学フロスト音楽学校にてケヴィン・ケナーの下、博士課程に在籍。2020年夏、日本に帰国。リカルド・ヴィネス国際コンクール日本人初優勝をはじめ、国内外でのコンクールで数々の賞を受賞。ソロのみならず、妹文歌とのピアノデュオ・カントゥス、国内外のアーティストとのアンサンブルにも力を注いでいる。全日本ピアノ指導者協会演奏会員。エリザベト音楽大学非常勤講師。



藤田 真弓 (ソプラノ)

広島市東区出身。武蔵野音楽大学声楽科卒業、日本オペラ振興会オペラ歌手育成部修了。オペラでは、藤原歌劇団の「フィガロの結婚(伯爵夫人)」デビュー後、日本オペラ協会を中心として、数多くの作品に主演し、美しい日本語唱法と豊かな演技力で好評を得ている。その他、第九、宗教曲のソリストを始めとし、リサイタルや各種コンサート、ホテルのディナーショーまで幅広くレパートリーを持ち、全国各地で演奏している。最近では、日本歌曲の素晴らしさを知って頂くため「さくら会」を主宰し、企画や演奏会も行っている。また、多くの声楽家やコンサートで花の演出も行い、フラワーコーディネーターとして舞台の花も手掛けている。藤原歌劇団正団員、日本オペラ協会正会員、日本演奏連盟会員。



池上 栄子 (パーカッション)

広島音楽高等学校卒業。第19回中国ユース音楽コンクールにおいて最優秀賞受賞。エリザベト音楽大学演奏学科卒業。同大学院音楽研究科修士課程修了。これまでに打楽器を松倉利之、安本由美子、小川裕雅の各氏に師事。現在、エリザベト音楽大学付属音楽園およびエクステンションセンター講師。打楽器奏者としてオーケストラや吹奏楽、アンサンブル等の演奏活動の他、中学校・高等学校吹奏楽部の打楽器講師も務める。



溝辺 恭子 (ピアノ)

広島文化女子短期大学(現広島文化学園大学)音楽学科ピアノ専攻卒業。専攻科、研究生修了。卒業後同学に再入学して音楽療法を学び、全国音楽療法士養成協議会認定音楽療法士の免許を取得。現在、後進の指導にあたる他、アンサンブルを主としたピアノ演奏や、医療施設等で音楽療法を行っている。Legare(レガレ)、さくら会ピアニスト。おんがく療法グループ tutti 所属。安佐准看護学院講師。

生まれる音楽物語

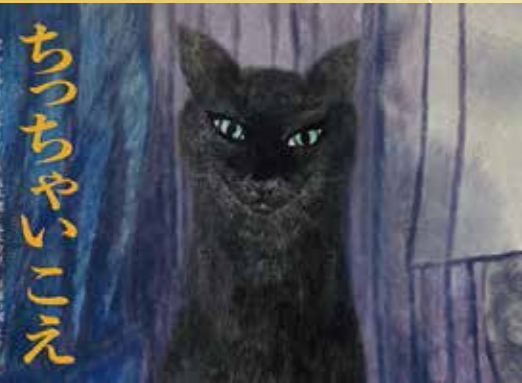
ちびまる子ちゃん 音楽物語

©さくらプロダクション/日本アニメーション

さくら ももこ 原作
中村暢之 作曲・指揮
坪北紗綾香 編曲
熊谷那美 脚本
本田保則 選曲

まる子(録音)
TARAKO
ナレーション(録音)
キートン山田

紙芝居・絵本

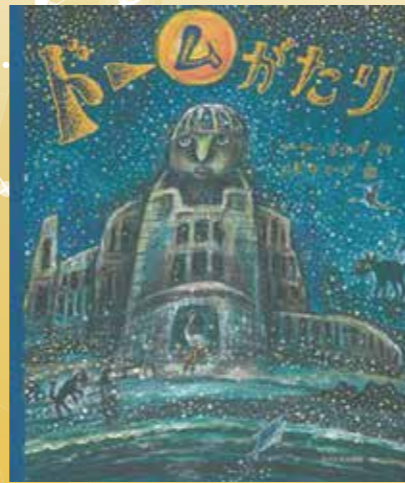


紙芝居 ちっちやいこえ (童心社) 脚本・アーサー・ピナード 絵・丸木俊/丸木位里「原爆の図」より

7年を費やし完成した、どこにでもありそうで、なかった紙芝居。体の中にあるいのちの源のかすかなこえに耳をすます。ネコが語ります。家族のこと。命をつくりつづける、体の中のちっちやい声のこと。ヒロシマのこと……。わたしたちはどうすれば生きていけるのか? 美しい絵から響いてくるそのこたえに、一人ひとり耳をすます紙芝居。

絵本 ドームがたり (玉川大学出版部) アーサー・ピナード 作/スズキ コージ 画

原子爆弾の本質を、被爆したドーム自身のことばで語り伝える物語絵本。「どうも、はじめまして。ぼくの名前は「ドーム」。あいにくくて、ありがとう」——1915年にできた「広島物産陳列館」は、100年以上も広島を、世界を見てきた。ドームとは何なのか、何を語りかけているのか。原爆ドームの声をきけ! アーサー・ピナードによるドームの語りと、スズキコージの絵が、未来へ記憶をつなぐ。(玉川大学出版社 HPより)



企画・制作：公益財団法人広島市文化財団 東区民文化センター
山本真治、平岡可英
記録録音：auftakt 藤井寿典
調律：河合楽器製作所 長谷川 晃
照明：(株)篠本照明 足立悦子
音響：(株)SHINOMOTO-SE 清水弘樹

【ご来場のお客様へのお願い】

- マスクのご着用および咳エチケットにご協力をお願いいたします。マスクを着用されていないお客様はご入場をお断りする場合がございます。
- 新型コロナウイルス感染症の関連でコンサートの中止や延期する場合があります、その際はチケット代金の払い戻し等をいたします。
- 公演のご参加にあたり、氏名や連絡先を確認いたします。新型コロナウイルス感染症の感染発生が疑われる場合には、これらの情報が保健所等の公的機関へ提供されることがあります。
- 未就学児のお子様のご入場はお断りしております。

【入場制限】新型コロナウイルス感染拡大防止のため、以下に該当するお客様のご来場はお控えください。(チケットを購入済みの方は払戻しいたします。)

- 37.5度の発熱や風邪症状があるお客様(入場時に検温いたします)咳、倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、目の痛みや充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐
- 新型コロナウイルス感染症陽性とされた人との濃厚接触があるお客様
- 公演日の過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴及び当該在住者との濃厚接触があるお客様

■チケット取り扱い
チケットぴあ(コード207-047)、JMSアステールプラザ
各区民文化センター(安佐北区を除く)
オンライン予約
<http://www.cf.city.hiroshima.jp/higashi-cs>

児童文学作家 那須正幹が遺した
ヒロシマへのメッセージ

おばあちゃんの詩(初公開)
那須正幹 作 陣内一真 作曲

井上朝美画

「兄ちゃん」と「ぼく」(新作)
那須正幹 原作 アーサー・ピナード 作詞 坪北紗綾香 作曲



絵本 ドームがたり
アーサー・ピナード 作・語り
スズキ コージ 画
坪北紗綾香 作曲
(玉川大学出版部)

みらい きれい
〜いわさき ちひろと見つめる今〜
アーサー・ピナード 詩・語り
いわさき ちひろ 絵
中村暢之 作曲

主催・お問い合わせ：広島市東区民文化センター (TEL 082-264-5551) ※12/29~1/3、月曜日休館、但し祝日の場合は開館
協力：さくらプロダクション、日本アニメーション、ちひろ美術館、童心社、玉川大学出版部
後援：広島市教育委員会、中国新聞社、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、ちゅピCOM、FMちゅーピー76.6MHz

お気軽 昼コンサート